
白雲の夢

帆立レノン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

白雲の夢

【Nコード】

N91370

【作者名】

帆立レノン

【あらすじ】

少年は夢を見る。

優しい優しい夢を見る。

辛い現実に絶望した少年はその夢に逃げ込んだ。

夢の中の少女は少年に――

貴方は今幸せですか？

僕は夢を見ている。

優しい優しい夢を見ている。

「貴方はここに居てはいけません」

雪のように白い彼女はそう僕に言った。

どうして？ずっとココに居たい。

ここは良い。何も怖いモノなんて無い。

「駄目なんです。ここに居ては駄目です」

夢から覚めば。僕を待つてるのは辛い現実。^{カコク}

ある人は勉強しろと怒鳴る。屑みたいな知識^{ガラクタ}を身に付けて何になる？

ある人は仕事に就けと叫ぶ。腐った社会^{ジユク}の奴隷になつてどうする？

ある人は常識を守れとしたり顔で呟く。常識^{クサリ}に繋がれるなんてまっぴらだ。

ある人は普通に生きろと言う。平凡^{シニン}みたいに生きるなんて莫迦だ。

なら夢^{ユメ}に居て何がいけないって言うんだ。

「それなら逃げ続けるんですか？」

うん。嫌なんだ。

辛い事しか無いなら逃げ続けたい。

「ここは決して夢なんかじゃありません」

それでも僕はココに居たい。

「貴方は幸せな人です」

幸せ？僕が？何の冗談だよ。

「幸せから目を背けてるだけです」

違う。違う。違う。違う。違う。僕は、

「逃げてるだけです」

煩い。煩い煩い。煩い煩い！

「だって貴方は生きてるんですから」

僕は僕は僕は僕は僕は……

「前を向いて下さい」

……僕は。

「振り向かないで下さい」

嫌だ。嫌だ嫌だ嫌だ嫌だ嫌だ。

嫌だ！！どうして！？良いじゃないか！？

現実シゴクに戻るのは嫌だ！！

「そう思ってるのは貴方だけです」

そんな訳無い！僕だけじゃない！皆言わないだけだ！

「本当にそうですか？」

……僕は。

「みんなそうだからって言い訳しないで下さい」

やめてやめてやめてやめてやめてよ！

お願いだからここに居させてよ！

「目を背けないで下さい。幸せはきっと貴方の傍に……」

嫌だ駄目だやめて……覚めたくない！行きたくない！生きたくな

い！

「大丈夫。貴方は生きてるんですから」

そう言って優しく微笑んだ瞬間。

彼女は雪が溶けるように儚く消え。

夢は終わった。

「……………」

「お、おい！目が覚めたぞ！」

「ほ。本当？貴方！」

目を開けるとそこには今まで見た事のない表情を浮かべた両親が居た。

涙を浮かべ心から安心したような表情……だった。

「よ、よかった。本当に良かった」

僕は一体？……………そうだ。僕は入試に落ちて。

何もかも嫌になって。

学校の屋上から飛び降りる。

「ごめん……………僕。試験落ちて」

「そんな事どうでもいいんだ！」

「そうよ。貴方が生きていれば」

そう言って母は僕を抱きしめた。温かい。とても温かい。

『貴方は幸せな人です』

あ……………

莫迦……………みたいだ。どうして僕気づけなかったんだ。

『貴方は生きてるんですから』

僕は今生きている。

優しい優しい夢を見た。

一度喪わないと気づけない。

大切な事がある。

そうか。

確かに現実には地獄かも知れない。

これから辛いだろうけど。

それ以上に。

僕はこんなに、こんなにも。

幸せだったんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9137o/>

白雲の夢

2010年11月14日17時27分発行